

# 2012 年度の活動

回数 (通算)	月日	報告者	報告題目
1 (132)	5/30	児玉 みさき (名古屋大学法学研究科 博士課程・前在ジュネーブ 国際機関日本政府代表 部専門調査員)	「多角的貿易体制における途上国の差異化：S&D のより有効 な適用に向けた考察」 英題 "Differentiation in the Multilateral Trading System; Towards More Effective Application of S&D"
2 (133)	6/20	小島 陽介 (小樽商科大学准教授)	ファイル共有ソフト Winny を開発・公開した者につき、著作 権法違反幫助罪の成立が否定された事例 (対象判例：最決平 23・12・19 判例時報 2141 号 135 頁)
3 (134)	8/24	阿部克則 (学習院大学法学部 教授)	WTOにおける法廷経済学
4 (135)	10/31	加藤 礼子 (小樽商科大学大学院 修士課程)	妻が夫以外の男性との間にもうけた子につき、当該子と法律上 の親子関係がある夫に対し、離婚後の監護費用の分担を求める ことが権利の濫用にあたりとされた事例
5 (136)	12/5	永下 泰之 (小樽商科大学准教授)	損害賠償法における素因の位置～それから
6 (137)	2/13	田中 一樹 (小樽商科大学大学院 修士課程)	教職員国旗国歌訴訟（予防訴訟）上告審判決(第一小法廷平成 24年2月9日)―行政事件訴訟法の論点を中心に
		大村 里美 (小樽商科大学大学院 修士課程)	学校事故における教師の過失
<p>■ 幹事：河森 計二／小倉 一志</p> <p>■ 肩書は当時（敬称略）</p>			